

HHMI Janelia Research Campus での滞在を終えて

物理学専攻能瀬研究室博士1年 高木 優

9月5日より11月4日までの2ヶ月間、米国バージニア州に位置する HHMI Janelia Research Campus で研究生活を送った。この研究所は10年前に基礎神経科学研究を推進する目的で設立され、生物学のみならず光学や情報学など様々な分野の研究室が盛んに共同研究し、巨大なプロジェクトに基づく研究成果を発信しつづけている点に特徴がある。

私の滞在を受け入れてくださったのは、電子顕微鏡画像に基づくコネクトーム解析を専門とする Albert Cardona グループリーダーであった。Albert は多くの研究室と共同研究を行っているため、私を含め多数の共同研究者が現地での解析作業に取り組んでいた。滞りの終盤ではショウジョウバエ幼虫の行動神経遺伝学に関する学会が開催され、ポスター発表および口頭発表を行った。

このような機会を提供してくださった ALPS と、派遣を快諾してくださった能瀬先生、滞在を受け入れてくださった Albert Cardona グループリーダーに深く感謝いたします。



写真：質疑応答を行う著者